

港区立エコプラザ 「そらべあ&えこエコミニライブ」

そらべあ基金が事務所を構える東京都港区には、「エコプラザ」と呼ばれる環境学習施設があり、日々さまざまな催しや展示などが行われています。8月3日、4日には、同施設開設5周年を記念した「エコdeみなどく エコプラザ夏祭り」が開催。催しの1つとして、松田まどかさん、かとうかな子さんのお姉さんエコユニット「えこエコ」と、そらべあによる環境授業を行いました。

会場には、小さな赤ちゃんから幼稚園生、小学生のお子さん、そのお父さん、お母さん、そしておじいちゃん、おばあちゃんまで、幅広い世代が集まり、地球温暖化やエネルギーの話について、真剣に耳を傾けてくれました。

どうしても難しい話が多くなってしまう環境問題。



そらべあ基金
事務局の
つぶやき

そらべあソポーターズクラブのみなさま、こんにちは！ そらべあ基金の湯山です。今回はある企業のCSRの取り組みについてご紹介したいと思います。先日、そらべあ基金の活動にご賛同いただいている株式会社ディノス・セシール様より、同社の社内で行なわれた「チャリティビアガーデン」と「チャリティかき氷」の売上げをご寄付していただきました。このチャリティイベントは、イベントを通じて社員一人ひとりの「環境」や「社会貢献」のマインドを育てるることを目指して、社内の有志ユニット「チーム DeCo」の皆様によって企画・運営されています。普段、なかなか顔を合わせる機会がない他部署の社員同士の交流の場としても活用されているそうです。気軽にCSRへ参加できるのも大きなメリットですね♪ 実際に私もイベントにお邪魔させていただいたのですが、おいしいビールやかき氷を手に会場は大盛り上がりでした！ また、ビールのおつまみや、かき氷のトッピングなどに、役員の皆様がご協賛されているのも、このイベントならではのユニークなところ。詳細はそらべあ基金HPにもアップしています。ぜひご覧ください！

株式会社ディノス・セシール様から
チャリティビアガーデンのご寄付をいただきました
<http://www.solarbear.jp/news/2013/08/post-104.html>

株式会社ディノス・セシール様から
チャリティかき氷のご寄付をいただきました
<http://www.solarbear.jp/news/2013/09/post-106.html>



「チーム DeCo」の皆様

そらべあソポーターズクラブ

オフィシャルサポーター：ソニー(株)、ソニー生命保険(株)、
ソニー損害保険(株)、ソニーマーケティング(株)
サポーター：(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント、(株)ホンダソルテック、(株)毎日新聞社
応援団：8社
個人・ファミリーサポーター：66名
(2013年9月30日現在)

読み終わったら、捨てずに回し読みしてね。

そらべあ便り vol. 17

2013年10月発行
編集：加藤聰
デザイン：小池隆夫
NPO 法人そらべあ基金
〒105-0004
東京都港区新橋 2-5-6
大村ビル 8F
TEL : 03-3504-8166
FAX : 03-5157-3178
<http://www.solarbear.jp>

©Shinzi Katoh

www.solarbear.jp

そらべあ便り

Sorabear Newsletter | Vol.17

「そらべあ
スクール電力
プロジェクト
スタート！」





そらべあスクール電力 プロジェクトがスタート！

いま、世界ではさまざまな場所で環境破壊や貧困、紛争、人権といったあらゆる問題が起きています。これらの課題を解決するためには、わたしたち一人ひとりが、互いに力を合わせて取り組んでいかなくてはなりません。こうした持続可能な地球の未来に向けた取り組みに、必要な力や考え方を人々が学び、育むことを「持続可能な開発のための教育=ESD（イー・エス・ディー）」と呼んでいます。そらべあ基金では世界の諸問題解決の一助となるよう、ESDに取り組むための新しいプロジェクトをスタートさせました。それが再生可能エネルギーで小学校の教育を支援する「そらべあスクール電力プロジェクト」です。今回、5月下旬から7月下旬にかけて行われた3つの取り組みを紹介します。

地球と地域の未来をつくる



+ESDプロジェクト・
ロゴマーク



福島県南相馬市立太田小学校、 上真野小学校

5月23日、24日の2日間、福島県南相馬市の太田小学校、上真野小学校で実施。そらべあDVD環境教育教材を使用した授業やミニ太陽光発電システムの工作体験、そしてアーティストの佐藤タイジさん協力のもと、子どもたちが作った太陽光発電システムを実際に使用してギターを奏てる音楽の授業を実施しました。



上：自分たちの手で作った太陽光発電でライトが点灯！
下：太陽光発電設備を屋外へ運び出し、ギターの生演奏会！
photo by Kazuhiko Hakamada



越谷市立大袋東小学校 エコフェスティバル

環境月間中の6月22日、越谷市立大袋東小学校で毎年実施されている環境イベント「エコフェスティバル」にて、地球温暖化や再生可能エネルギーについての出前授業を、小学1年～6年生、約140人に行いました。そらべあのDVD上映で、いま地球で起きていることを学んでもらい、手回し発電体験では電気を作る苦労や、その大切さを感じもらいました。



上：環境問題に関するクイズを出題。みんな、わかるかな～？
下：そらべあの涙の理由。真剣に見つめるみんなはなにを感じたのでしょうか



がんばっぺ東松島 みんなで子ども夏まつり 2013

震災からの復興を目指し、よりよい街づくりを進める東松島市で、7月28日に開催された「がんばっぺ東松島 みんなで子ども夏まつり 2013」。そらべあ基金は小中学生を対象としたミニ太陽光発電システムの工作教室を実施しました。完成した太陽光発電システムで発電した電気は、この日行われたマーク・パンサーさんのDJライブで使用されました。



上：先生からの説明をしっかり聞いて、安全に作業しよう
下：会場は大盛り上がり！ 太陽光発電だけでも、ライブはできるんだね



そらべあスマイルプロジェクト そらべあ発電所記念寄贈式典「大阪堺編」

8月29日、大阪府堺市の「保育園 平和の園（その）」で、39基目となる「そらべあ発電所」の完成記念式典が行われました。

今回のそらべあ発電所の寄贈は、ソニー損害保険株式会社（以下、ソニー損保）が実施している環境活動「幼稚園にソーラー発電所を☆プログラム」によるもの。これは、自動車保険契約者の走行距離が契約距離を下回った場合、同社が100キロメートルにつき1円を寄付する仕組みとなっています。

ソニー損保とそらべあ基金スタッフ、そして“そら”と“べあ”を迎えてくれたのは、1～5歳までの園児たち。なんとその数116名！ 絵本の贈呈と読み聞かせ、発電体験や電気のクイズといったプログラムにも、みんな積極的に参加してくれます。

式典後半では、園児たちによる和太鼓の演奏が披露され、力強い音と元気な掛け声を、ホールいっぱいに響かせてくれました。

最後は、そらべあによる園児一人ひとりへのハグと、参加者全員での記念撮影で式典は締めくられました。

「保育園 平和の園」では、ムダを減らすために布才

ムツや雨水タンクを使用したり、園舎には光と風を取り入れる設計を採用し、なるべく冷暖房に頼らないなど、普段から環境に配慮した活動を行っています。そらべあ発電所の設置が再生可能エネルギーを創出するだけでなく、子どもたちがいま以上に環境やエネルギーに関心を持つきっかけとなれば、大変うれしく思います。



左上：正面玄関に設置されたカラーモニターでいつでも発電量をチェックできるよ！ 右上：そらとべあとのハグでみんなが笑顔に！ 下：平和の園のおともだちと一緒に。みんなで電気を大切にしてね！

sorabear
そらべあ
calendar
2013



©Shinzi Katoh

10

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				